

令和6年12月11日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム敬愛苑

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和6年11月28日

開催場所…ボートピア松江ビル4F会議室

出席者

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	1人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他(防災センター)	0人

会議次第

1. 挨拶

・西浦常務取締役より挨拶。

グループホーム敬愛苑を運営しております、日本海観光株式会社の西浦と申します。

今年度4回目の開催となります。運営推進会議では、日ごろの活動内容やサービスについて紹介させていただき、みなさまからのご意見を賜り、その上で、様々な質の向上につとめさせていただきます。よろしくお願いします。

2. 出席者自己紹介

3. 議事概要

(1) 現在のサービス提供状況の説明

(2) 行事報告・日々の活動報告

行事 9月 敬老会

誕生会

10月 蓼行列

旅行気分体験

誕生会

研修 (社内) からだに負担をかけない移動、移乗介助方法

排泄(陰部洗浄のやり方講習会)

記録について

(社外) 応急手当普及員講習

介護のプロとして 認知症ケアで大切な事

(3) 食事について

(4) その他、意見交換

行事報告・日々の活動報告

(資料写真を確認していただき、内容を説明。)

敬愛苑 蹠行列には今年も見学へ行き、また、家族様との合同行事としてスティックビルまでお出かけし、こちらも見学をした。地域の方から話しかけられることがあったり、利用者様の家族様が蹠行列に参加しておられ、応援することができたりと良い支援が行えた。

敬老会では今年も感染症対策のためにボランティアに来て頂くことができなかったが、職員の出し物やのど自慢大会、美味しいご飯で楽しんで頂けた。また、コロナ禍あけで初めて利用者家族様に参加して頂くことができた。会食は感染症対策のため実施出来なかったが、家族様と一緒に敬老の日をお祝いして頂く支援が行えた。

中学生職場体験では4校から学生が計8名これ、利用者様と交流を深めたり、福祉への理解を深めてもらえるよう業務を見学して頂いた。学生たちは自分の得意なことを利用者様へ披露して下さった。利用者様と一緒に卓球をしたり、絵と一緒に描いたり、バスケットボールの技を披露してくださったりと、利用者様にとっての特別な時間にもなった。

旅行気分体験行事では、「旅行に行くならどこがいいですか？」という普段のお話から始まり、雰囲気だけでも取り入れてみよう、という計画から始まった。アメリカに行ってみたいという声が多く、星条旗や自由の女神の飾りつけを利用者様と行った。アメリカクイズや、英語の歌を歌い、お昼ご飯にはマクドナルドハンバーガーを食べた。初めて食べられる方や、昔は孫とよく食べたと話してくださる方がおられ、楽しんでいただけた。「見るのと食べるのでは大違い」と喜んでいただき、予想に反して完食される方が多かった。職員もアロハシャツやマクドナルドクルーのような衣装を身に着け、盛り上げることができた。

家 族 インスタグラムなどで活動を見ることが出来て安心する。学生職場体験の投稿では、学生自身が文章を書き、投稿してある取組も良いと思った。学生たちの感想が見ることが出来ることも良い。

祖父母と同居している子供も少ないので、認知症のある高齢者と接することは大きな経験になったのではないかな。

敬愛苑 そう思う。利用者様にとってもよい刺激になっておられ、今でも中学生と一緒に卓球を楽しんだことを覚えておられる利用者様もいらっしゃる。

食事について

敬愛苑 食事のことについてお話したい。以前は常勤の調理職員がいたが、自己都合により退職してからは介護職員が食事の形態調整や盛り付け、汁の調理を行っていた。

この度、食事形態の複雑化や、調理のために利用者様と関わる時間が減ってしまうこと、今後さらに介護職員の確保が難しくなってくることなどを踏まえ、食事提供の見直しを行うこととなった。

街中で、アゴおばさん弁当の配達車をご覧になったことがあると思う。アゴおばさん弁当は日本海観光のグループ会社で、敬愛苑でもアゴ弁の食事を提供させていただいている。化学調味料を使わないことが特色で、健康弁当

として人気である。出汁から自社で作り、漬物等も全てではないが基本的に自社制作するなど健康に配慮されている。

職員が介護支援事業を行いながら調理に入ることは限界があり、今年度より外部から食事形態加工処理されたものを配達して頂き、提供する仕組みに取り組んでいる。

これにより台所に職員が入っている時間が 30 分程度短縮でき、利用者様とのレク活動やお話し、その他の支援に時間を使うことができるようになった。

専門業者が食事形態を加工していることで、より安全によりおいしいものを提供できるようになった。看取り対応の方など、普通食が食べられない方には、ミキサー、医師から処方された栄養補助飲料、プリン、ゼリーなどを提供させていただいていた。

苑で食事形態を変えたものは、どうしても薄味になったり、栄養補助飲料は美味しくないため摂取されなかったりといった状況があった。

今回モルツウェルさんという会社の食事を取り入れ、食事が食べられない、嚥下障害がある、内臓に問題のある方などを対象に提供させていただくことになった。

食事形態加工後のものであっても香りがよく、味もしっかりしており、いままで食べられなかった利用者様も食事が進むようになった。

本日はモルツウェルさんからサンプルを頂いているので、よろしければ試食して頂ければと思い用意した。

(サンプルの提供。アゴ弁、モルツウェルの資料も配付。)

家 族	どの食事形態であっても同じ味と香りがする。食べやすくおいしい。 賞味期限はいつまでもつか？
敬愛苑	内容によって異なるが、冷蔵庫で 10 日前後は保存可能になっている。風味が変わるので推奨はされないが、冷凍保存もできると話をいただいている。 誤嚥、窒息の心配がある方には、刻み加工済みであっても、苑で湯を足して柔らかくする等の配慮は行っている。ジャガイモや小麦粉の加工品などは特に注意している。
家 族	母が入居させていただいており、誤嚥で入院した際、退院後の食事形態のことで相談員さんから話があった。苑で対応不可ならば、苑に戻ることは難しいという話だった。加工して下さる業者さんもおられるなら心強いと思う。
敬愛苑	現在、提供する味噌汁も昼食分は外部に委託している。外部委託することにより利用者様と一緒に食事を作る楽しみの機会が減ってしまうが、行事等で調理を取り入れ、楽しみややりがいを感じて頂きたいと思っている。

その他、意見交換

地 域	最近、他のグループホームでも話があったのだが、介護度 5 で動きのない方なら受け入れができるが、認知症状が強く、体の元気な方への対応が困難なために入居を断っているという現状があるときいた。敬愛苑ではどのように対応されているか。
敬愛苑	敬愛苑では逆で、介護度 5 の方は受け入れ態勢がない。現在介護度 5 の方が 3 名おられ、これ以上は他の利用者様への関わりに支障が出てしまう。 敬愛苑では、身体が元気な方への対応は、一人一人にあったものを心がけ

ている。職員と一緒に掃除をしませんかと誘う他、他の利用者様の起床介助の声掛けを手伝ってもらうなど、役割を持っていただけるように接している。

声掛けに応じて下さらない方の場合は所在確認に努め、定期的にどこにいらっしゃるか把握するようにしている。事故のリスクが高い方の場合は付き添っているが、現在そういった方は入居されていない。入居前のリスクの見極めは非常に難しい。苑が安心できる場所だと思っていただけるように接することが一番の近道だと思って業務に取り組んでいる。

家 族 年末になると定期的に体調不良となるため、母の体調が心配。先日も微熱があり、苑から電話があって、枕元に携帯電話を置いて就寝した。次の日の朝、状態が安定したと連絡があった。体調回復後の連絡があったことがとても嬉しかった。

敬愛苑 他の施設では面会時間はどのように設定されているのか。何か聞いておられたら教えて頂きたい。

地 域 さまざまではあるが、一日15分といった施設も多い。

家 族 五類移行したのに残念だと思う。もちろん感染症のリスクについてはわかってはいるが、敬愛苑は交流ある地域の方がいらっしゃるので、日常の楽しみが戻ってこない現状は残念に思う。

敬愛苑 厚生労働省からも、今年の新型コロナウイルス感染症での死亡者は3万人超、インフルエンザでは2000人ほどと通知が来ている。やはり新型コロナは怖いもので、どのように対応していけばいいのか考えあぐねている。苑としても、ボランティアや面会、会食の制限を緩和させることにはどうしても慎重になってしまう。

閉会

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	☐
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	☐